

## 奇跡: 聴覚

ポー・ スターン・ ブレイディー

2023年・ 7月・ 30日

### 奇跡のボードからの奇跡

今日の奇跡 - 違う点以外は先週と同じ。

奇跡とは、天が地球に侵入して美を生み出すことです。イエスはヨハネ 10 章 10 節で、「盗人は盗み、殺し、滅ぼすために来るが、私が来たのは、あなたが命と命を最大限に得るために来たのです。」奇跡はほとんどの場合、盗まれたものを復元します。視力。動き。フリーダム。満足。平和。

それからイエスはティルス付近を去り、シドンを通ってガリラヤ湖に下り、デカポリス地方に入った。そこへ数人の人々が、耳が聞こえずほとんど話すことのできない人を連れてきて、イエスに手を置いてくださるよう懇願しました。

“それから、イエスはまたツ口の地方を去り、シドンを経てデカポリス地方を通りぬけ、ガリラヤの海べにこられた。すると人々は、耳が聞えず口のきけない人を、みもとに連れてきて、手を置いてやっていただきたいとお願ひした。そこで、イエスは彼ひとりをして群衆の中から連れ出し、その両耳に指をさし入れ、それから、つばきでその舌を潤し、天を仰いでため息をつき、その人に「エパタ」と言われた。これは「開けよ」という意味である。すると彼の耳が開け、その舌のもつれもすぐ解けて、はっ

きりと話すようになった。”

### マルコによる福音書 7:31-35 口語訳

(吐息 = ギリシャ語。) イエスはその男を見ます。彼はその男を知っています。彼はその男を愛している。聴覚を回復するために、彼は彼に音の贈り物を与えます。なぜ音が必要なのでしょう？

1. 安全性 (サイレン。煙警報器。 助けを求める叫び声。)
2. 美しさ (シムフォニー。 木々の中の風。 海の音。)
3. 関係 (コミュニケーション。 人間関係の鍵全体。)

私たちと神との関係はラブストーリーです。そして、私たちの実生活と同じように、主の声を聞くことが鍵の一つです。) 私は、イエスに従うことで得られるあらゆる美しさの中で、主の声を聞くことが最も重要な賞品の一つであると信じ始めています。それはキリスト教の信仰の最も重要な部分の一つです。なぜならそれは他の千の賜物の泉であり、私たちが神を知り、神との友情を築く方法だからです。

“さて、信仰とは、望んでいる事がらを確認し、まだ見ていない事実を確認することである。”

### ヘブル人への手紙 11:1 口語訳

風の証拠は何ですか？木々の葉が動くのが見え、木々の間から葉っぱの音が聞こえます。電車が来る証拠は何ですか...線路を転がる音が聞こえます。私たちの世界に神の存在を示す重要な証拠の1つは、神の声です。彼は

私たちに話しかけます。主の声を聞くことができるのは贈り物です。

“わたしの羊はわたしの声に聞き従う。わたしは彼らを知っており、彼らはわたしについて来る。”

### ヨハネによる福音書 10:27 口語訳

羊と羊飼いの関係は、羊飼いがその声を聞くだけでなく、羊飼いやその声を知ることができるという関係にあります。彼らは自分の動きや決断を方向付ける方法としてそれを信頼します。私たちは羊です。私たちは一日中、自分が『見られ、知られ、愛されている』とすることができますが、私たちにとって真実が現実となるのは、羊が羊飼いを信頼することを学ぶのと同じであり、羊飼いの声を聞くことに時間を費やすことです。

私たちの関係を幸せにするために、夫のためにできることはたくさんあります。私は彼に良い贈り物を買うことができ、おいしい食事を作ることができ、週に一度デートに行くことができ、幸せな結婚生活のルールをすべて守ることができます。しかし、もし私が彼の言うことを聞かなければ、私たちの関係はよそよそしいものになったり、パフォーマンス的なものになってしまいます。コミュニケーションの根源はコミュニオンです。一緒に会話しましょう。私たちがお互いに見られ、知られ、愛されていることを示すような方法で一緒にいてください。コミュニケーションは、健全な関係の基本的な指標です。イエスとの関係も同じではないのはなぜでしょうか。わたしの羊はわたしの声を知っています。

それにもかかわらず、私たちは神の声を聞くという考えを多くのものに置き換えてきたのではないかと思います。教会における大きなことの一つは、私たちが指導者の声を聞くことの代わりになったことです。それ

は悪いことではありませんが、教会の指導者は常に人々を神の声に戻すように導く必要があります。私たちは常に、自分自身で主の声を聞くことが私たち一人一人の責任であり特権であることをお互いに思い出すべきです。もし指導者たちが常に人々に、神について何を信じるべきか、神を喜ばせるためにどのように行動し、どのように生きるべきか、そしてどのような決断を下すべきかを伝え続けるとしたら...私たちはリソースではなく神との関係の障害となるでしょう。私たちはしばしばあまりにも多くの答えやあまりにも多くの意見を出しすぎます。そして、自分の意見が神の声の外で形成されると、私たちは間違いを犯して生き、それらの間違いを福音として後世に伝えますが、実際にはそれはイエスのやり方とはまったく似ていません(例: 初代教会: 洗礼前に3年間のカテキズム。聖典を読んで解釈できるのは司祭だけです。教会にお金を払えば天国に行けます。) 指導者の声を実際に神の声を聞く代わりにするのは危険です。神を喜ばせることを神の話を書くことの代わりにしてしまうのも危険です。ルールに従うことと人間関係はイコールではありません。コミュニケーションは関係と同等です。だからこそ、神の声を聞くことはとても宝なのです。そして、神の声を聞くことが私たちが信者として持つ最大の宝の一つであるというのが本当なら、それは神が本当に私たちに語りかけることを望んでおり、それを愛しているということを意味するに違いありません。

天地創造の物語でそれを感じることができます... 「今、地には形がなく空っぽで、暗闇が深淵の表面を覆い、神の霊が水の上に浮かんでいました。」 神の霊は...ただ浮かんでいるだけです。無人の世界をぶらぶらし、コミュニケーションを通じて交流を求めています。そこで神は、一緒に歩いたり話したりできる人間を創造されました。それがアダムとイブとの関係、つまり会話の精神です。彼らは主と歩き、会話をします。彼ら

は主の言うことを聞きます。彼らは神と共に働きます。おそらく彼らは愚かなことを言いますが、神はそれを訂正します。きっとたくさん笑ったと思います。この言語は、彼らが単にお互いを楽しんでいることを示唆しています。壁も国境も警備もありません。神の声が庭の唯一の声ではありません - 蛇もそこにいますが、それでも庭の平和と生活のペースは、彼らが追放されたときに入る世界とはまったく対照的です - その世界は騒々しくて過酷ですそして不親切。仕事をすると神の声を聞く時間が奪われます。彼らは生き残るために互いに競争しなければなりません。

ここですべてが変わります。オーディオブックをノイズキャンセリングヘッドフォンで聴いたり、空港のインターホンシステムで聴いたりするようなものです。どのくらい聞きますか？静電気とノイズのすべてを通過してプロットを追跡できますか？私たちの世界は騒がしいです - 話の筋を見失ったり、要点を見逃したり、神の声を聞き逃したりするのは簡単です。

アダムとイブが園を出た瞬間から、神は私たちが神との交わりに戻す使命を担っています。彼は私たちのラブストーリーに取り組んでいます。彼は私たちが追いかけています。私たちが懇願しています。そして神はそれを行うために言葉を用いておられます。聞いてもらえるでしょうか？

すべての人は神の声を聞くことができます。信じます。それは牧師だけ、あるいは信者だけのことではないと思います。実際、信者は不利な立場に置かれる可能性があると思います。なぜなら、信者は神の声や、彼らに語りかけようとする神の意志について、多くの先入観を通して聞かなければならないからです。しかし、人間なら誰でも彼の声を聞きます

。どうやって？

彼の作品を通して；

## 1. 自然

“もろもろの天は神の栄光をあらわし、大空はみ手のわざをしめす。この日は言葉をかの日につたえ、この夜は知識をかの夜につげる。話すことなく、語ることなく、その声も聞えないのに、その響きは全地にあまねく、その言葉は世界のはてにまで及ぶ。神は日のために幕屋を天に設けられた。”

## 詩篇 19:1-4 口語訳

2. **人々たち**：預言者は主の言葉を語り、主の道を示します。普通の人々は定期的に預言します - 彼らが神のやり方を反映したり語ったりするときはいつでも。私たちは他の人々を通して神の声を聞きます（ストーリー - ビュートの女性）2015年7月14日のFB投稿: A

*先日、見知らぬ人が丘の上で私を呼び止め、私の手を取ってこう言いました。「神は今あなたの手を握っています。本当にそうです。」そして彼女はイザヤ書41章を引用し、私たちの家族のために祈っている、そして自分の言葉がこの本当に困難な一週間にどれだけ影響を与えたかは決して分からない、と語った。ありがとう、シャロン、勇敢で忠実でいてくれて、急速に減っていく私の武器庫に武器を加えてくれたんだ。*

「結局のところ、あなたの右手を握り、あなたの耳元でこうささやくのは、あなたの神、永遠なるわたしである、『恐れるな。わたしがあなたを助ける』。」イザヤ書 41:13

注: これは仲介者ではありません。人を通して神の声を聞くことは、神の直接の声を否定するものではありません。

### 3. 聖霊:

しかし、本当にあなたに言いますが、私が去るのはあなたのためです。私が立ち去らない限り、弁護人はあなたのところに来ません。でも、私が行くなら、彼をあなたのところに送ります。ヨハネ 16:7 イエスは、聖霊がいつもすべての人とともにおられるから、去ったほうが良いと言われました。これは私たちにとって大きな勝利です。聖霊が語るということは、直感や、著者が時々「知識」と呼ぶもの、つまり霊や魂の中で柔らかく低い声のように感じられるかもしれませぬ。それは夢や幻のように見えるかもしれませぬ。状況が一致しているように見えるかもしれませぬ。しかし、聖霊はここにいて、私たちに話しかける準備ができています。聞く。

4. 聖書. 聖書は答えの本や魔法の8ボールではないと思います。聖書は私たちを神の声に導くためのツールです。それは神の声や神との実際の関係に取って代わることを意図したものではありませんが、私たちにそれへの入り口を与えてくれます。(話。)

私たちが神の声を聞く4つの方法。しかし、立ち止まって耳を傾ける場合にのみ、私たちは神の声を聞くことができます。スペースを作ります。群衆の騒音や彼に関する他のみんなの意見から離れ、神の声と御心に謙虚に身を委ねる場所に移動してください。

音や聴覚の贈り物は、関係の贈り物です。それは交わりの賜物です。私の子供たちが全員ベンドに住んでいたとき、毎週日曜日の夜は家族と一緒に夕食をとりました。私たちは料理をして、食べて、踊って、くだらない歌を作りました。私たちはまた、希望と夢と涙を分かち合いました。私たちは物事について意見が対立し、時には激しく意見が対立しました。私たちはケンカした。私たちは仲直りしました。私たちはサポートしました。私たちは愛した。私たちは成長しました。私たちは自分自身の新しいバージョンを知ることができました。私たちはテーブルの周りに集まりました - 夕食とお互いが大好きなので本当にそうしたい日もありましたが、疲れていたりお互いにイライラしていてとても大変だった日もありました、その日は家族で夕食に来ました。現れ続けなければならない関係。イエスは私たちがご自分を思い出すために何をするかを選ぶこともできました...しかし彼は食事を選びました。コミュニオン。聞く。聞いてください。学び。お手入れ。悲しむ。祝う。育つ。

今日の自分の聴力についてどう思いますか?あなたは、この物語に出てくる、騒がしい群衆の真ん中にいる男性のような人ですか?おそらく、交わりとコミュニケーションのテーブルを囲んで彼と会って、話を聞いてみる時が来たのかもしれませんが。

## コミュニオン

歌

Blessings

( たぶん ) エレミヤがまだ衛兵の中庭に閉じ込められていたとき、主の言葉が二度目に彼に臨みました。 -主はその御名です: 3 「わたしを呼ん

でください。そうすればわたしはあなたに答えて、あなたが知らない偉大で調べようのないことを話しましょう。」エレミヤ 33:1-3

私にとっては、赤ちゃんが寝ている間に発する小さな音、イタリアの教会の鐘、夫のメールの音です。